

# シルバー かつの

会報 第75号

平成30年1月1日発行

(公社)鹿角地域シルバー人材センター

〒018-5201

鹿角市花輪字合ノ野245-1

TEL (0186-23-6644)

FAX (0186-23-7266)

小坂分室 TEL(兼)FAX

(0186-29-2954)

お客様HPアドレス

<http://webc.sjc.ne.jp/kaduno/>

あけましておめでとうございます



新しい命の誕生です

今年は

戌年です

今年は千支では戌（いぬ）年です。人と犬との係りは、古く縄文時代まで遡るともいわれています。嗅覚、聴覚鋭く、視力は弱いものの色の判別も良く、主に対する忠誠心が強く、番犬、狩猟犬、搜索犬、愛玩犬用として飼育されています。

犬を大別すると日本犬と洋犬に分かれ、天然記念物に指定されている日本犬には秋田犬、北海道犬、甲斐犬、紀州犬、四国犬、柴犬と、他に沖縄原産の琉球犬等があります。

また人間と最も親しいので諺も多く「犬は人に付き、猫は家に付く」「犬を三日飼えば三年恩を忘れぬ」「犬馬の心」「犬猿の仲」「犬も歩けば棒に当たる」「犬の遠吠え」等があります。



## 社会奉仕活動に期待

(公社)鹿角地域シルバー人材センター

理事長 松岡 昇

明けましておめでとうございます。

会員の皆さまには、健やかに新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

さて、今年度上半期の事業実績を見ますと昨年に比べ1割弱ですが増加しており、また派遣事業の実績についても堅実に伸びていますが、これは一重に皆さまのご努力の賜物と心から感謝を申し上げます。

下半期の収支は、降雪による除雪作業の有無がポイントになりますが、なによりも事故の無い穏やかな年度末を願っています。

ところで、今年度のボランティア活動は、29年6月29日の八幡平を皮切りに、7月11日小坂、19日尾去沢、20日十和田、最後の花輪は25日に実施していますが、例年より参加者が少なく苦勞した地区もありました。毎年のように対象施設から、感謝のお言葉をいただき、また奉仕活動に対するありがたいお話も伺っており、高い評価をいただいたものと改めて会員の皆さまに感謝を申し上げる次第です。

シルバー人材センターは、社会貢献を標榜し、地域に役立つ有用な団体として、

会員のご理解をいただきながら、さらに奉仕活動を続けて参りたいと思っておりますので、今後とも多数の参加を期待しています。

今年度は、上半期に3地区で地区班会議が開催されており、意見交換会では、身近な話題が熱心に議論されました。その中でボランティアについても話題となり、奉仕先の検討など、建設的なご意見が提案されましたが、奉仕活動の対象は地区班が判断する事項ですので、適切な選定を期待いたします。

ところで、今年の干支は「戌」です。犬の文字はたくさんありますが、獣の文字は犬を含み、犴偏は犬偏とも呼ばれており、犴偏の文字には一般の獣類はすべて含まれていますが、犬は人間に忠実で、あらゆる獣類を代表するくらい人間に関係の深い動物と言われております。犬にあやかり、地域社会に犬馬の勞をとる団体として、社会貢献に努めてまいります。

結びに、会員の皆様のご多幸、ご健勝をご祈念申し上げ新年のご挨拶といたします。

会 員	小 坂 分 室 担 当	臨 時 職 員	發 給 機 関 大 会 費 用 支 拂 員	嘱 託 職 員	主 査	主 査	事 務 局 次 長	監 事	監 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	兼 務 局 長	常 務 局 長	副 局 長	理 事	
庄 司	兔 澤	木 村	戸 館	高 杉	三 澤	三 田	中 村	笹 谷	熊 保	安 口	田 橋	高 田	池 保	安 崎	山 邊	島 保	渡 橋	安 口	高 谷	山 木	涉 井	綱 岡
茂 央	福 男	亮 子	重 治	重 正	睦 覚	和 子	博	廣 敏	良 政	明 彦	善 浩	廣 子	昭 子	光 明	卓 廣	岩 正	克 夫	多 彦	良 郎	厚 吉	生 昇	

◎職

員◎

◎役

員◎



## 新年を迎えて

小坂町長  
細越 満

あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。貴センターにおかれましては、日頃より町政運営につきまして格別のご理解とご協力賜り厚くお礼申し上げます。

昨年10月7日に、小坂町産のブドウを原料としたワインを製造する「小坂七滝ワイナリー」が開業しました。会員の皆様の中には、ワインを嗜んでいる方もおられると思いますが、今後はぜひ、新しい小坂町産ワインを口にさせていただきたいと存じます。

町には、このように多くの資源があり、これらを活かした新たな雇用機会の創出をめざしています。

そのためには、関係機関と地域社会、そして行政との連携した取り組みが肝要であります。とりわけ求められる労働ニーズと、豊かな経験と確かな実力を持っておられる高齢者の労働力とを結びつける、貴センターの果たす役割はとても重要であります。また、会員の皆様におかれましても、地域社会の主役として積極的にそれぞれのお力を地域のために活かさせていただきたいと存じます。

今後とも、貴センターの益々のご発展と会員皆様のご健康とご活躍をご祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。



## 新年のごあいさつ

鹿角市長  
児玉 一

新年おめでとうございます。

皆様におかれましては、和やかな初春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、日頃より市政の推進に対し多大なるご支援とご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

さて、近年、超高齢社会を迎え、生産年齢人口減少からなる労働力不足が課題となっておりますが、シルバー人材センターにおいては、派遣事業における就業時間の上限の規制緩和が施されるなど、新たな役割が求められきております。これらも踏まえ、今後益々、高齢者が就業しやすい環境づくりや就業条件の改革、高齢者の能力を活用した産業の創造などの取り組みが必要であると考えます。

こうした中、鹿角地域シルバー人材センターにおいては、会員の方々への就業機会の提供を通じて、地域経済の発展に貢献し、高齢者の就業機会の確保や生きがいの創出に努めてこられました。今後も地域社会の発展に向け、その役割を存分に発揮されることをご期待申し上げます。

市といたしましても、活力ある高齢化社会の実現を目指し、関係機関と密接な連携をとりながら一層の振興が図られますよう支援してまいります。

結びに、鹿角地域シルバー人材センターの益々のご発展と会員の皆様方のご健勝とご活躍をご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

鹿角地域内



見どころ楽しみどころ



『小坂七滝ワイナリー』完成

資料提供『小坂町役場』



『鹿角市歴史民俗資料館』開館

資料提供『鹿角市教育委員会』

# 成年 生まれの 会員紹介

成年生まれの会員の方へ、次の項目についてアンケートをしました。十六名の方から回答を頂き、一名にはインタビューさせて頂きました。

- ① 氏名 (敬称略)
- ② 成年に向けて、今年の抱負
- ③ 私の特技・趣味
- ④ 座右の銘 (好きな言葉)
- ⑤ 私の健康法

- ① 川 又 綾 子 (花輪)
- ② 新しい年を喜んで迎えられようように、日々を大事に生きていきたいと思っています。
- ③ 読書。
- ④ 感謝。
- ⑤ 好き嫌いなくよく食べる。大きな声で笑う。

- ① 新 井 イ ヨ (十和田)
- ② 健康維持。
- ③ 映画と花の鑑賞。
- ④ やらずに後悔するよりやって後悔。
- ⑤ 温泉めぐり。椅子体操教室に通っています。

- ① 関 村 春 夫 (花輪)
- ② 健康で亥年をめざす。
- ③ 特技は何もなし。趣味は読書、散歩。
- ④ 災いは己より招くこと多く、幸福は我が心中にあり。
- ⑤ ラジオ体操。

- ① 石 川 行 則 (小坂)
- ② 夫婦で仲良く旅行したいです (温泉)。
- ③ カラオケ。
- ④ 努力。努力なしで何も生まれません。
- ⑤ 思いつきり声を出しカラオケ唄うこと (歌詞を暗記して)。

- ① 関 向 正 (十和田)
- ② 健康で一年頑張ること。
- ③ 特になし。
- ④ 努力。
- ⑤ 出来るだけ体を動かすこと。

- ① 安 保 浩 二 (小坂)
- ② 母の介護。女房へのたもづかり (これ大事)。
- ③ 川釣り、海釣り、マージャン、将棋等々どれも極めたものはありません。
- ④ 酒と女にはつまづけ (何回でも)。
- ⑤ お医者様の言うとおり、毎日の飲み薬は忘れない?。

- ① 柳 澤 テ ツ (花輪)
- ② 今になって遅いかもしいれないが眉間のシワがなくなるよう笑顔を意識したい。
- ③ 特技ナシ。趣味は読書、プロ野球観戦、ラジオ。
- ④ 仏様のおみちびき。
- ⑤ 無理しない。

- ① 和 田 和 晴 (尾去沢)
- ② 孫達の成長を見ながら、おもしろおかしく平穩に暮らしていけるようにしたいと思っております。
- ③ 物作り等 (模型、おもちゃの修理)、釣り (川、海)、ドライブ。
- ④ 七転び八起き。去る者は追わず、来る者は拒まず。努力、忍耐。
- ⑤ 食事。朝はパンと牛乳、昼は麺類、夜は魚、肉を半はん。少量の飲酒、適度な散歩、体操。

- ① 阿部 満好 (八幡平)
- ② 健康を維持する。
- ③ 散歩、山歩き。
- ④ 夢、希望。
- ⑤ 早寝早起き。

- ① 内川 麗子 (十和田)
- ② 健康に気をつけて働く。
- ③ なし。
- ④ 石の上にも三年。
- ⑤ なし。

# 八回目の

# 戌年を迎えて



成田 忠三 (十和田)

● 入会したのは七十二才の時と遅かったが、八回目の戌年を迎え、本業であった左官業の技を生かし、塗装班員として今年も頑張りたいとのこと。

勿論仕事が入ったら早く塗装班に連絡してと事務局へ要望。パチンコ、競馬が趣味で奥さんも誘って夫婦で楽しんでいくとのこと。

● その中でお友達が出来るとその出会いを大切にしている。一期一会とも言いたまいますか。

● 一日一合の晩酌は楽しみであり生きがいがだが、山菜採りも好きで時には森吉山麓まで出かけることも。風呂には薪を焚いているが薪集めと薪割り、冬はシルバーの除雪作業と暇の無い毎日が私の健康法でしょうか、とにこやかに語ってくれました。

- ① 高橋 代志枝 (花輪)
- ② 老成に向けて変わらさず吠えたりシッポをふったり、中に閉じこもらず買物出来るだけ自分の足で…。
- ③ 古衣を利用して何かを作る。
- ④ 考えつかない。
- ⑤ 足腰、関節の部分を動かすようにする。

- ① 中村 政 清 (十和田)
- ② 未実現の目標を実現するために努力する。
- ③ 特技はないが、趣味はアウトドア、インドア含めて多い。今はありきたりの読書、音楽鑑賞。
- ④ 「人間万事塞翁が馬」「Life is a bit better」
- ⑤ 食事、睡眠、運動を規則正しく。

- ① 三澤 吉 男 (小坂)
- ② 今年も健康で、働き続けたい。
- ③ 特技なんてない。趣味は強いと言えばスポーツ観戦。
- ④ 「健康に秀る宝なし」
- ⑤ 常に体を動かすことを心がけている。そしてほんの少しのアルコールかな？。

- ① 阿部 哲 也 (八幡平)
- ② 私、今年七月で七十二歳になり、シルバーさんにお世話なつてから六年になります。今まで大きい病気もせず毎日すごしております。これからも会員の皆さまと仲よく働きたいと願っております。皆さんがんばりましょう。
- ③ バックホーオペ、テレビ鑑賞。
- ④ 心。
- ⑤ 三食キッチリ摂り、早寝早起き、散歩すること。

- ① 安 保 信 勝 (小坂)
- ② 体に気をつけて頑張りたい。
- ③ 物を作る、物を鑑賞。
- ④ 希望、前進。
- ⑤ 運動。

会員の声

『今』思うこと



花輪 杉江裕子

三十年近く住んでいた、神奈川県藤沢市辻堂から花輪に帰って来て十六年程になります。

ほとんど、家庭の中にいた私が「入会」させて頂いたのが一年半位前でした。

あまりにも経験が少ないため、働き始めの頃は体も心もガチガチだったと思います。

「あまり肩に力を入れすぎないでね。」とかけてもらった言葉で、ずいぶん気持ちが楽になったのを覚えています。

短い期間ではありましたが、どの仕事もやってみてのことで、回数を重ねるとすべてが私にとって、学びの場になっていくと思います。

さらに、うれしい出来事がありました。それは人との出会いです。尊敬する人達に出会えたのです。

率直に、素直な気持ちで話し合える人に巡り合えたことは、私がこれから働かせて頂く上でとても幸せなことです。

自分のこれからを考えますと、先ず体も心も元気でいたいと思います。

年齢を重ねても、体と心を元気にして働きたいと願っています。

私の歩みはこれからも一歩一歩です。

『シルバーに入会して』



小坂 池上 健

会員の皆様、初めまして。私は小坂に平成二十七年に来ました。私がシルバー人材センターに入会するまで一年間家で何も

しないで、毎日テレビや本を読んだりして過ごしておりました。そんな時に町内会の老人クラブにさそわれて入会し、シルバー人材センターのことを知り紹介してもらい、平成二十八年の四月に入会いたしました。

初めの頃は一般作業で、草刈りなどが主でした。その後剪定の仕事に就いて就業の幅も広がっております。

私は山形から小坂に越して来ましたが、友人・知人はおりませんでした。しかし今ではシルバーの皆様方とお話をする事ができて本当に毎日を楽しく過ごしております。

本当に良かったと思っております。今後とも皆さまと仲良く一緒に働かせていただきたくと思っておりますのでよろしくお願いたします。

秋から冬に掛けては庭木の冬囲いが一番多く、忙しい毎日でした。初めてのことで四苦八苦ししながら、一生懸命先輩の仕事を見聞きし、勉強させて頂きそれなりに頑張つて仕事に励むことが出来ました。

何事も初めてなので今後とも宜しくお願いたします。

# 技能講習会から



## 除雪機講習会のお知らせ

(一般の方も受講できます。)

除雪機械操作	平成30年 1月16日(火) 午前9時~正午	センター事務所前	雪おろしの安全手順 除雪機械操作の実践	20名
	平成30年 1月16日(火) 午後1時~午後4時	小坂分室事務所前	雪おろしの安全手順 除雪機械操作の実践	10名

※受講は、(公社)鹿角地域シルバー人材センター(23)6644へ直接申し込みして下さい。

## 会員の異動 (平成29年8月～平成29年11月)

★仲間になりました 15人  
 畠山 薫 (ハ1班)  
 稲垣 康弘 (ハ1班)  
 阿部 ケイ子 (ハ2班)  
 阿部 満好 (ハ2班)  
 戸田 稔 (尾2班)  
 斉藤 サキ (尾2班)  
 大里 美代子 (十2班)  
 宮沢 武雄 (十4班)

藤原 ゆう子 (花1班)  
 杉 渕 眞紀子 (花3班)  
 杉 渕 忠 夫 (花3班)  
 小田切 齊 (花3班)  
 伊藤 和子 (花5班)  
 佐藤 ルリ子 (花5班)  
 丸岡 エミ子 (小2班)  
 ★お世話になりました 1人  
 田原 勇喜男 (小2班)

“**会員を募集しています**”  
**特に除雪出来る会員が**  
**不足しております。**



## 黒豆を上手に仕上げるコツ

材料 黒豆…カップ2(400cc)

※ 水……………カップ6  
 (豆の3倍)  
 砂糖……………1 $\frac{1}{3}$ カップ  
 塩……………ひとつまみ  
 しょうゆ…………… $\frac{1}{4}$ カップ  
 じゅうそう…ひとつまみ

※の調味料を合わせ煮立たせ、サッと水洗いした豆を加え、ふたをして一晩おく。翌日ここと煮て(豆がやわらかくなるまで)火をとめ一晩おいて出来上がり。失敗なくできます。

## 事務所の年末年始休暇のお知らせ

12月分の作業日報を持参される方は、事務所に箱を準備しておりますので、お入れ下さるようお願いいたします。

29年 12月			30年 1月				
金	土	日	月	火	水	木	金
29	30	31	1	2	3	4	5
仕事納め	— 年末年始休み —						仕事始め

## 事業所や家庭の皆様へご案内

シルバー人材センターでお引き受けしている**主な仕事**は次のようなものです。現場確認、お見積り致します。

**是非ご用命下さい。**



除雪  
 排雪  
 雪おろし(1階)

季節の  
**主な作業**



家・庭木冬囲い外し  
 外まわり・部屋掃除  
 農作業全般

- | 一般事務  | 簡単な大工仕事  | 屋内外作業  | 家事・介護   |
|---|--|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>●あて名書き(毛筆・ペン)</li> <li>●賞状(全文・名入れ)</li> <li>●案内状・命名</li> <li>●年賀状・服喪・忌明け</li> <li>●調査・集計</li> <li>●パソコン浄書</li> <li>●総理 など</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●大工・小物修理</li> <li>●障子・換・網戸張り替え</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●イベント会場設営</li> <li>●清掃</li> <li>●チラシ配布</li> <li>●墓掃除 ●雑木伐採</li> <li>●煙突掃除 など</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●掃除・洗濯</li> <li>●食事のしたく</li> <li>●高齢者・病人の見守り</li> <li>●通院介添い</li> <li>●買い物 など</li> </ul> |
- 安全適正就業から、危険・有害な仕事はお引き受けできません。

## 2018年版会員手帳

◆1冊 300円 申し込み受け付けしております。

## ホームページアドレス変更のお知らせ

ホームページ  
<http://www.sjc.ne.jp/kaduno/01home/index.html>

↓

**新** お客様HPアドレス  
<http://webc.sjc.ne.jp/kaduno/>

## 編集後記

▶高齢になると体力の衰えから転倒しやすくなる。▶先般、アスファルト路上で、靴の裏を引っ掛け転倒、幸い擦り傷3箇所、肩・腕に少々  
 の打撲で済んだが、この頃「少しの不注意で病院通い」との話も聞こえてくる。▶戊年生まれの方へのアンケートでも、健康保持に体力を鍛えているとの回答も多かった。▶皆さん転倒にはご注意ください。後遺症が残れば大変ですよ。(ナバッコ)

▶会員になって20年余、あっという間でした。その間、ずっと筆耕の仕事をさせてもらいました。▶ダンスサークルも人数は減っていますが16年も続いています。▶また、広報部員としても、なんの知識もない俣、ほぼ20年も勤めさせてもらっています。何れもすばらしい先輩、仲間にも恵まれたこ

とに疑いはありません。唯々感謝あるのみです。▶とはいうものの、近年、心身の著しい衰えを感じるようになりました。▶今年は戊年、出来れば、2年後の子(ネ)年までは皆さんのお世話になりたいと思っはいるのですが……(S・S)

▶外から元気な子供達の声、すると男の子2人ランドセルを背負い、なんと昔の遊びで空き缶を立てて足で蹴っては大はしゃぎ。なかなか子供達の声を聞くことがない今、元気をもらったように思い、子供達に「お帰り」と言う。子供達も「こんにちは」と返事をくれた。学校からは4キロの道のり、毎日こうして元気に通っている。我が子もこうして6年間がんばったんだと思う。▶今年の干支は戌です。子供達も犬のようにもっと外で走り回ってほしいですね。2018年、今年も宜しくお願い申し上げます。(E・A)